

今年度の主な取り組み内容

八代の未来を切り拓くための施策に関する事業



新八代駅周辺グランドデザイン策定事業
 県南の拠点都市として相応しいまちづくりを推進していくため、新八代駅周辺のグランドデザインの策定を行います。

【事業費】1,054万円

企業誘致用地整備事業

企業立地における産業用地が不足しているため、新たな企業誘致用地の適地調査等を実施します。

【事業費】2,000万円

「令和2年7月豪雨関連」の主な事業



復興推進事業

坂本支所の再建に向け、支所周辺の宅地造成工事や道路築造工事を実施します。

【事業費】3億5,035万円

その他の主な事業



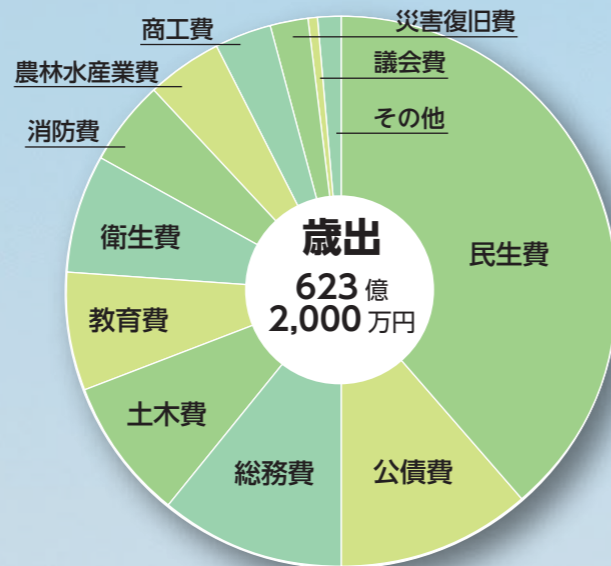
ふれあいセンターいずみ施設整備事業

令和6年度の「道の駅」開駅に向けて、トイレ・観光案内所等の整備を実施します。

【事業費】8,700万円

一般会計の歳出

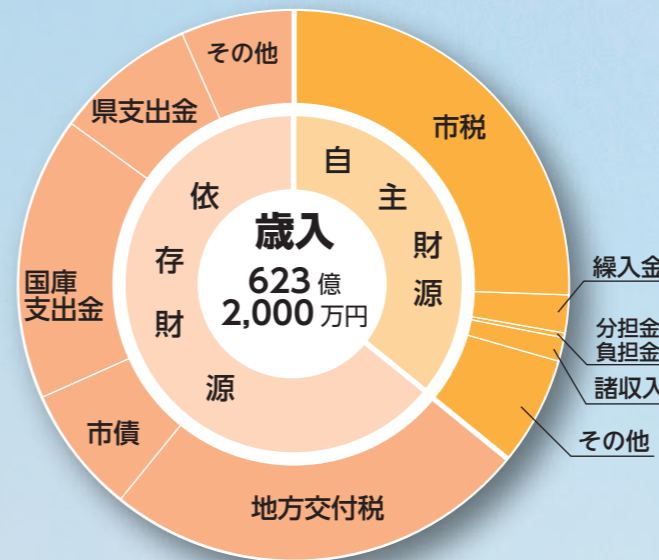
「歳出」とは、家計でいうところの「出費」です。
 どのような内容を行い、支払いするのかを想定し計画したものを「歳出予算」といいます。



費目	金額	内容	割合
民生費	241億8,500万円	社会福祉や児童福祉などの経費	38.8%
公債費	69億8,000万円	借入したお金の返済経費	11.2%
総務費	68億4,400万円	市役所の全体的な仕事の経費	11.0%
土木費	51億7,000万円	各種公共施設の整備などの経費	8.3%
教育費	43億6,100万円	学校教育・社会教育などの経費	7.0%
衛生費	43億1,900万円	医療や環境保全などの経費	6.9%
消防費	31億200万円	防災・消防・救急・災害対策などの経費	5.0%
農林水産業費	27億4,000万円	農林水産業の振興や普及の経費	4.4%
商工費	21億8,400万円	商工業・観光産業の振興などの経費	3.5%
災害復旧費	12億7,400万円	豪雨災害に係る復旧や支援などの経費	2.0%
議会費	3億5,000万円	市議会の通常経費	0.6%
その他	8億1,100万円	ほかの支出に含まれない経費	1.3%
合計	623億2,000万円		100%

一般会計の歳入

「歳入」とは、家計でいうところの「収入」です。
 1年間にどのような内容の収入があるのかを想定したものを「歳入予算」といいます。



費目	金額	内容	割合
自主財源	224億5,400万円		36.0%
市税	160億3,600万円	市民税や固定資産税など	25.7%
繰入金	12億9,500万円	積立金の取り崩し	2.1%
分担金・負担金	2億2,800万円	受益者負担金など	0.4%
諸収入	9億3,000万円	延滞金、預金利子、雑入など	1.5%
その他	39億6,500万円	寄附金、不動産、前年度からの繰越金など	6.3%
依存財源	398億6,600万円		64.0%
地方交付税	156億2,000万円	国から一定の基準で交付	25.1%
市債	46億9,700万円	国や金融機関などからの借入	7.5%
国庫支出金	102億100万円	国から必要に応じて交付	16.4%
県支出金	52億6,200万円	県から必要に応じて交付	8.4%
その他	40億8,600万円	国から配布される地方消費税など	6.6%
合計	623億2,000万円		100%

令和5年度 八代市の予算

総額 **1,043億3,100万円** ↑ 対前年度 +0.7%

一般会計 **623億2,000万円** ↑ 対前年度 +1.6%

行政運営の基本的な経費となる会計
 福祉、医療、教育や道路・公園などの整備など行政サービスを行う会計です。

特別会計 **341億3,200万円** ▲ 対前年度 +1.8%

特定の目的のために事業を行う会計
 特定の事業を、特定の収入によって行い、その収支を明確にするために一般会計から独立した会計です。

企業会計 **78億7,900万円** ↑ 対前年度 +4.2%

事業で収益を上げて独自に運営する会計
 水道・下水道など、民間企業のように、事業で収益を上げて運営する会計です。

八代市の未来を創る5つの重点戦略の主な事業

持続可能な選ばれるまち “スマートシティやつしろ”の推進



地球温暖化対策推進事業

住宅への再エネルギー導入を促進するため、太陽光発電システム、蓄電池設置の補助を拡充します。

【事業費】2,311万円

地域の魅力とにぎわいの創出



アウトドアツーリズム推進事業

氷川町、芦北町と連携し、地域の歴史文化や自然を体験するアウトドアツーリズムの整備等を実施します。

【事業費】5,352万円

稼げる農林水産業の実現



フードバレー輸出促進事業

台湾・香港でのフェア開催等を行うことで、八代産品の輸出拡大を図ります。

【事業費】1,645万円

次代を担う子どもの育成と安心な暮らしの創生



保育料無償化

令和5年9月から、すべての子どもの保育料を無償化します。

【影響額】1億6,774万円

災害に強い豊かな「まち」の実現



避難所等設備整備事業

避難所における良好な生活環境を確保するため、小中学校体育館へ空調設備を設置します。

【事業費】3億2,744万円

引き続き坂本町の復旧・復興やコロナ禍における感染拡大防止と社会経済活動の両立を最優先課題とする中で、人口減少・少子高齢化対策をはじめ、原油価格・物価高騰などの社会情勢の変化にも対応しながら、5つの重点戦略と八代の未来を切り開く施策の実現に全力で取り組んでまいります。

